

志賀原子力発電所 低レベル放射性廃棄物輸送計画について

平成24年5月25日
北陸電力株式会社

当社は、本日（5月25日）、志賀原子力発電所の低レベル放射性廃棄物¹輸送計画について、「志賀原子力発電所周辺の安全確保及び環境保全に関する協定書（以下、安全協定）」第7条に基づき、石川県および志賀町に連絡しましたので、お知らせいたします。

1. 搬出年月日 : 平成24年5月28日（月）
(注)輸送船の運航状況や気象、海象条件によって順延となることがあります。
2. 輸送品の数量 : ドラム缶480本（輸送容器60個）
3. 輸送方法 : 志賀原子力発電所固体廃棄物貯蔵庫から物揚場までトラックにより陸上輸送した後、輸送船に積み付けて海上輸送いたします。
4. 安全対策 : 関係法令を遵守し、万全の安全対策を講じて輸送いたします。

なお、搬出日以外の事項については、安全協定第7条に基づき、2月29日に石川県および志賀町に連絡済です。（同日お知らせ済）

以上

参考資料：低レベル放射性廃棄物「輸送容器」および「専用輸送船（青栄丸）」説明図

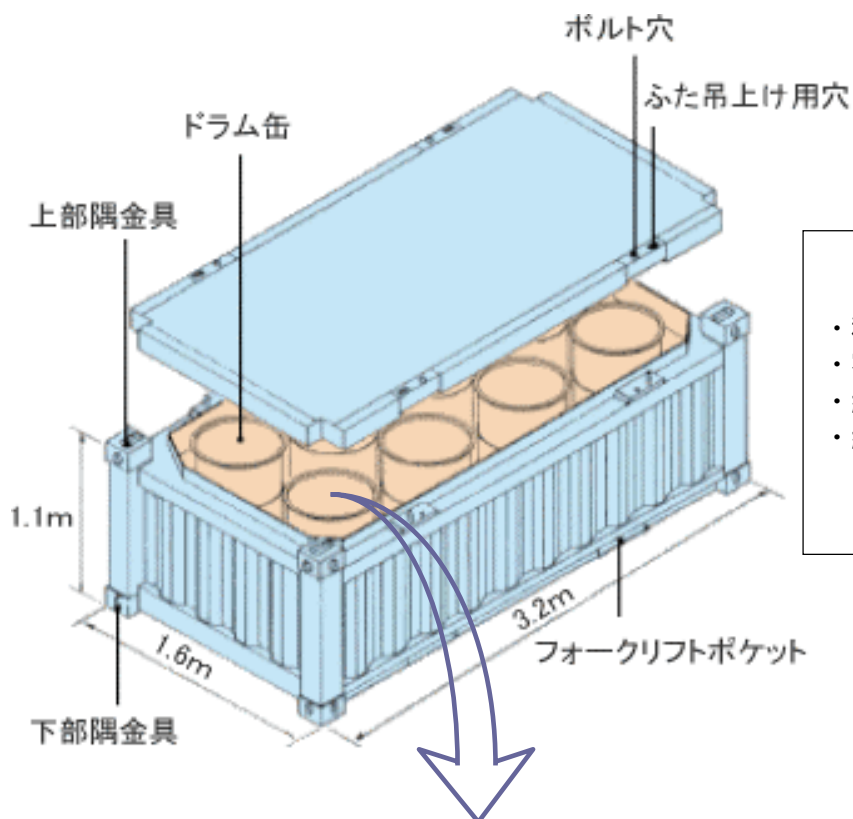
1 低レベル放射性廃棄物：

原子力発電所で発生する放射性物質の濃度の低い廃棄物。

（輸送する廃棄物は、発電所で発生した金属やプラスチック、フィルタ類などの固体状の廃棄物を種類毎に分別し、ドラム缶に収納した後、セメント系充てん材（モルタル）で固めたもの。）

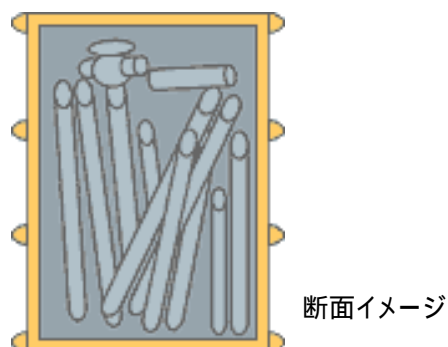
低レベル放射性廃棄物 輸送容器

低レベル放射性廃棄物（ドラム缶）を安全に運ぶためにつくられた専用の輸送容器です。1個の輸送容器に8本のドラム缶を収納することができ、ドラム缶を保護しながらしっかり固定して安全に輸送できる構造となっています。



輸送物の概要

- ・種類 : IP-2 型輸送物
- ・容器重量 : 約 1 トン
- ・総重量最大 : 約 7 トン
- ・線量当量率
 - 容器表面 : 2 mSv/h 以下
 - 表面から 1m : 0.1mSv/h 以下



輸送する低レベル放射性廃棄物は、発電所で発生した金属やプラスチック、フィルタ類などの固体状の廃棄物を種類毎に分別し、ドラム缶に収納した後、セメント系充填材（モルタル）で固めたものです。

低レベル放射性廃棄物専用輸送船（青栄丸）

青栄丸は、様々な安全構造を備え、ドラム缶約 3,000 本（輸送容器約 380 個）を運ぶことができます。

安全航海	衝突や座礁をさけるため、自動衝突予防援助装置や音響測深機などの安全航行設備を備えています。
頑丈な構造	船底や船側を二重構造にするなど、万一の衝突や座礁にも強い、頑丈な構造にしています。
放射線の遮へい	船倉を厚い鋼板やコンクリートで囲み、放射線を十分に遮へいする構造にしています。
安全・確実な荷役	安全・確実な荷役作業のために、コンピュータ制御の自動クレーン（16 トン）を装備しています。

